

■ 施策評価シート

施策番号	16-01-①	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	上下水道
		基本方針	水の安定供給
施策名	上水道施設の整備更新・耐震化と維持管理		

施策の概要

配水管や浄水場等、上水道施設の計画的な整備更新と耐震化を進めるとともに、適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	1日を超える継続した断水件数(件)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	0	0	0	0
実績値	0	0	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

成果指標である1日を超える継続した断水件数は0件で、上水道施設の計画的な更新整備と耐震化を進めるとともに適切な維持管理の実施により、断水や浄水場の給水停止等の事故もなく、水の安定した供給を図ることができた。

施策の達成度評価

水道ビジョンに基づく更新事業を行った。また、安心・安全でおいしい水の安定した供給を図るため、給配水管・浄水場の適切な維持管理、不具合箇所の修繕を行った。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

幹線配水管の耐震化を進めるとともに、老朽化した配水管の更新を行う。また、給配水管の修繕、浄水場の維持・修繕を適期に行い、安心・安全でおいしい水の安定した供給を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
浄水場維持管理事業	浄水場 (北山田・ロクハ)	○	安全でおいしい水を安定して供給するために適正な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	浄水場 (北山田・ロクハ)	○	老朽化した施設や設備を計画的に整備・更新することができた。
給配水管修繕事業	上下水道施設課	○	適時修繕を行い、適切に上水を供給することができた。
配水管更新事業	上下水道施設課	○	水道ビジョンに基づく更新計画どおり実施することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
浄水場運転管理事業	浄水場(北山田・ロクハ)
浄水場施設管理事業	浄水場(北山田・ロクハ)
水質検査事業	浄水場(北山田・ロクハ)
上水供給事務	浄水場(北山田・ロクハ)
県水受水事業	ロクハ浄水場
給水管整備更新事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道施設課 給排水課
量水器取替事業	上下水道施設課
水道台帳管理事業	上下水道施設課
配水給水事務	上下水道施設課 給排水課
配水管移設事業	上下水道施設課
配水管整備事業	上下水道施設課
路面復旧事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	16-01-②	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	上下水道
		基本方針	水の安定供給
施策名	上水道事業の健全経営		

施策の概要

経営の効率化を図るとともに、適正な料金設定とし、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	水の安定供給に対して不満を感じていない市民の割合(%)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	89.0	89.0	89.0	89.0	89.0
実績値	88.7	86.8	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、水の安定供給に対して不満を感じていない市民の割合は、前年度より1.9ポイント減少した。ただし、不満を感じる市民の割合も減少しており、一方「わからない」「無回答」の割合が増加している。このことから、水道に関する広報を充実して、水道水の安全性とおいしさのPRを行うなど、利用促進を図る必要がある。

施策の達成度評価

平成27年度に中間見直しを行った水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき事業経営を行った。水道料金の10%還元を継続する中、人口増加に伴う収益増や経営効率化により経常利益を確保し、健全な事業となっている。水道事業の経営状況や今後の展開について、上下水道運営委員会で確認いただいた。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

水道料金の10%還元を継続しながら、長期的な視点で公営企業としての健全経営を行う。また、水道事業の経営状況や今後の展開について、上下水道運営委員会に報告・確認いただくとともに、健全な事業の状況や水の安全性について、広報くさつやHPなどでお知らせする。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

イベントでの啓発コーナーには多くの市民に参加いただき、アンケート結果では水道水に対して高い評価を得ている。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水道企画経理事務	上下水道総務課	○	健全な事業経営に努めるため、水道事業全般における適正執行の審査に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
水道総務事務	上下水道総務課
水道料金徴収事務	上下水道総務課
水道啓発事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	16-02-①	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	上下水道
		基本方針	下水道の安定基盤づくり
施策名	下水道施設の整備更新・耐震化と維持管理		

施策の概要

下水道施設の計画的な整備更新と耐震化を進めるとともに、適切な維持管理を行います。また、効率的な維持管理のため農業集落排水施設の公共下水道への接続に向けた整備を進めます。

成果指標(単位)	汚水の適正処理に対して不満を感じていない市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	86.0	86.0	86.0	86.0
実績値	85.3	83.6	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、汚水の適正処理に対して不満を感じていない市民の割合が前年度に対して、1.7ポイント減少し、目標値を達成できなかったが、満足度としては高い方である。
なお、未接続世帯にかかる悪臭等の苦情もあり、意識調査に影響した可能性があるため、今後も引き続き水洗化啓発に取り組みたい。

施策の達成度評価

農業集落排水の公共下水道への接続事業を進めた。また、平成24年度に国の承認を得て策定した下水道長寿命化計画、下水道総合地震対策計画の見直しおよび更新工事等を実施するとともに、下水道施設の適正な維持管理に努めた。また、県および近隣市と連携を図り、不明水対策の実行計画を策定した。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

農業集落排水の公共下水道への接続事業を進め、平成29年度に見直した下水道長寿命化計画、総合地震対策計画等に基づき、引き続き事業に取り組むとともに、適正な維持管理に努める。
また、平成29年度に策定した上下水道BCP(業務継続計画)により、災害時に対応できるよう研修および訓練に取り組むとともに、下水道施設管理計画(アセットマネジメント)に基づき、老朽化した施設の更新に取り組む。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

平成29年度末の公共下水道普及率は95.9%であり、農業集落排水を含めると99.6%である。しかし、整備済の区域においても未接続世帯が残存しており、公共水路等への生活雑排水の流入による悪臭等も、汚水の適正処理の不満として大きい要素であることから、引き続き、未接続世帯への水洗化啓発を推進する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
污水管渠等維持管理事業	上下水道施設課 給排水課	○	計画的な修繕、清掃、また適時必要な改修を実施し、農業集落排水施設の適切な維持管理に努めた。
污水管渠整備事業	上下水道施設課	○	計画的な下水道施設の整備に努めた。
農業集落排水施設管渠維持管理事業	上下水道施設課	○	計画的な修繕、清掃、また適時必要な改修を実施し、農業集落排水施設の適切な維持管理に努めた。
農業集落排水施設処理場維持管理事業	上下水道施設課	○	計画的な修繕、清掃、また適時必要な改修を実施し、農業集落排水施設の適切な維持管理に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
農業集落排水施設整備事業	上下水道施設課
行政区域外流出負担金事務	上下水道総務課
流域下水道建設負担金事務	上下水道施設課
流域下水道維持管理負担金事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	16-02-②	まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
		分野	上下水道
		基本方針	下水道の安定基盤づくり
施策名	下水道事業の健全経営		

施策の概要

経営の効率化を図るとともに、適正な料金設定とし、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	汚水の適正処理に対して不満を感じていない市民の割合(%)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0
実績値	85.3	83.6	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果汚水の適正処理に対して不満を感じていない市民の割合は、前年度より1.7ポイント減少した。ただし、不満を感じる市民の割合も減少しており、一方「わからない」「無回答」の割合が増加している。地方公営企業法による財務諸表等を公開し、経営の透明化を図っているが、良好な経営状況を知っていただくため、より一層の周知が必要と考える。

施策の達成度評価

草津市下水道事業第8期経営計画(平成29～33年度)に基づき事業経営を行った。節水型社会の浸透により使用料収入の大幅な伸びが期待できないなか、下水道事業を取り巻く環境の変化に注視しながら、安定的な経営を行った。下水道事業の経営状況や今後の展開について、上下水道運営委員会で確認いただいた。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

草津市下水道事業第8期経営計画の進捗確認により、長期的な視点で公営企業としての健全経営を行う。また、水道事業の経営状況や今後の展開について、上下水道運営委員会に報告・確認いただくとともに、広報くさつやHPなどで、下水道事業への理解と関心を持っていただけるよう情報提供を行っていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

平成29年度においても、災害や重大な事故が発生せず、市民が安心して下水道を利用できる環境を、一年を通して提供することができた。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
下水道経営事務	上下水道総務課 上下水道施設課	○	健全な事業経営に努めるため、下水道事業全般における適正執行の審査に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
水洗便所改造資金貸付事業	上下水道施設課
受益者負担金等賦課徴収事務	上下水道総務課
下水道使用料賦課徴収事務	上下水道総務課
農業集落排水施設事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。